

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年4月27日			単位：cells/ml			
種類 ／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	魚神山	家串	柏崎	室手	平山	外泊	成川
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属	0	0	0.002		0		0
ギムノディニウム・カテナータム	0	0	0.022		0.104		0.186
ディノフィシス属	0	0	0		0.001		0
<有害プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ	0	0	0		0		0
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0		0		0
ゴニオラックス・ポリグラナム	0	0	0		0		0
シャトネラ属	0	0	0		0		0
状況	<p>今回の調査では、平山および成川においてギムノディニウム・カテナータムが危険濃度0.1 cells/mlを上回りました。 また、柏崎でも危険濃度以下ですが、ギムノディニウム・カテナータムが確認されました。 御荘湾および柏崎にて二枚貝の出荷自主規制が講じられています。 二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0.3,5 m各層等量混合海水1000 mlを濃縮検鏡。</p>						

